



よ

公益財団法人横浜 **YWCA**

2016 年度 事業報告

公益財団法人 横浜 YWCA

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 225

Tel: 045-681-2903 Fax: 045-662-0926

Mail: office-yokohama@ywca.or.jp

<http://yokohama-ywca.jp/>

I. 公益目的事業

1. 精神障害女性就労支援

今年度で9年目の活動を迎えたカフェは、2016年9月よりコンセプトと共に名称変更を行い、「Yカフェ パーショ」と改め、生きづらさ働きづらさを抱えながらも、女性であるがゆえに社会から隠され支援の手が行き届かない人たちに就労支援の場が提供できるよう対象者の枠を広げた。

実習の連携先としては、新たに、ひきこもりから自立や就労支援を行うよこはまサポートステーションからジョブトレーニングや、生活困窮者自立支援制度に基づく認定就労訓練事業の場として、職場体験生（訓練生）の受け入れを始めた。去年度に引き続き、横浜市の職場実習事業から1名、児童養護施設から社会に巣立つ子どもたちの自立支援をしている認定NPO法人ブリッジフォースマイルから9名の学生インターンを夏と冬に受け入れも継続して行っている。

また、依存症の方へのサポートを行うNPO法人市民の会寿アルクや、もう一度社会とつながりたいと願う女性たちを応援することをミッションにアクセサリーを販売しているPeace Pealなどの外部団体との連携により、就労や居場所支援を含む当事者向けのカフェ利用への窓口を広げた。

(1) 職場実習

- 実習：実習生6名、体験1名、インターン9名
- 実習日数：のべ294日、（うちインターン23日）
- 実習時間：のべ1238時間（うちインターン138時間）
- 喫茶利用者：のべ4,025名（うちランチ626名、ケーキセット490名）

(2) 講座・イベントの開催

- アクセサリーワークショップ（全8回）
講師：青木梓（Peace Peal）
会場：Yカフェ パーショ
参加者：のべ29名
- 依存症セミナー① 「生きづらさにある内なる心は…怒り？悲しみ？淋しさ？不安？」
講師：水澤都加佐（アスク・ヒューマン・ケア取締役・研修相談センター所長）
日時：2016年9月30日（金）18:00-20:00
会場：横浜YWCA3階ホール
参加者：81名
- Yカフェ パーショリニューアルオープン記念「松井亮太チャリティーライブ」
ゲスト：松井亮太
日時：2016年11月3日（木）15:00開演
会場：横浜YWCA3階ホール
参加者：64名
- 絵本の読み聞かせイベント「パーショのちいさなクリスマス」
講師：吉川知保
日時：2016年12月17日（土）10:30-11:30
会場：Yカフェ パーショ
参加者：6名
- 依存症セミナー② 「摂食障害って…？～桃エさんとその仲間たち～」
講師：鶴田 桃エ（NABA共同代表）
日時：2017年2月24日（金）18:00-20:00
会場：第2アルク地域活動支援センター
参加者：29名

2. 暴力を受けた女性支援「ゆう」

「ゆう」では、一人ひとりの女性がその人らしく、安心・安全・健康に生きていけるようにと願い、2010年度より活動している。

弁護士による、毎月開催の離婚講座（後援：法テラス神奈川）は、離婚の法的な基礎知識、気が付きにくいドメスティック・バイオレンスやモラルハラスメントとは何か、その対処法について分かり易く解説している。講座受講者を対象とした、講師による弁護士相談もセットで開催し、相談者が増加している。これまでの相談実績が評価され、2014年4月から法テラス指定相談場所として認定を受けている。

相談事業は、心に抱える問題などを相談するカウンセリングと、生活や福祉やまた様々な相談窓口である女性相談を行っている。カウンセリングは、今年度より予約可能な曜日が大幅に増え、新規の申込者が増えた。離婚講座を受けた後、カウンセリングや女性相談を申し込むケースも多く、「ゆう」の活動がうまくリンクしている。2015年2月からは、支援に携わっている方を対象とした「支援者向けスーパービジョン」も行っている。

また2012年度より実施してきた「暴力を受けた女性のためのサポーター養成講座」の目的・対象を見直し、2015年度より対象を支援者にしぼり単発参加を前提とした「暴力を受けた女性のための支援者向け講座」としてリニューアルし、2016年度も秋に実施した。横浜市以外の県内からの参加者も多く、全6回で延べ46名の参加があった。

(1) 相談・支援

- 心理カウンセリング（予約制） 相談者：のべ310名
- 支援者向けスーパービジョン（予約制） 相談者：のべ49名
- 女性相談（予約制） 相談者：のべ16名（うち同行支援6名）
- 弁護士相談（法律講座受講者のみ） 相談者：のべ80名 後援：法テラス神奈川

(2) 「女性のための法律講座 よくわかる離婚講座」の開催

全22回 講師（弁護士）：川口彩子、白石美奈子、宮下真理子
会場：横浜YWCA 参加者：のべ175名

(3) その他講座の開催

① 支援者向け講座

第1回 「外国籍女性の支援－日本人被害者と外国籍被害者の視点の相違点－」

- ・講師：新倉久乃（特定非営利活動法人 女性の家サーラー 理事）
- ・日時：2016年10月15日（土）13:00-15:00 ・参加者6名

第2回 「サポートの視点について、公的支援について」

- ・講師：元自治体女性相談員
- ・日時：2016年10月15日（土）15:10-17:10 ・参加者4名

第3回 「DVと児童虐待」

- ・講師：東玲子（弁護士。横浜弁護士会 子どもの権利委員会子どもの福祉部会）
（特定非営利活動法人 子どもセンターてんぼ 理事）
- ・日時：2016年10月29日（土）13:00-15:00 ・参加者10名

第4回 「PTSD・二次受傷（代理受傷）」

- ・講師：木村弓子（前武蔵野大学心理臨床センター 主任カウンセラー）
- ・日時：2016年10月29日（土）15:10-17:10 ・参加者9名

第5回 「法律講座」

- ・講師：白石美奈子（弁護士。神奈川県弁護士会 犯罪被害者支援委員会 委員長）
- ・日時：2016年11月12日（土）13:00-15:00 ・参加者7名

第6回 「支援者の2次受傷のケア」

- ・講師：木村弓子（前武蔵野大学心理臨床センター 主任カウンセラー）
- ・日時：2016年11月12日（土）15:10-17:10 ・参加者10名

② 特別プログラム

- 小西聖子連続講座第1回 「被害者支援のための精神医学的基礎知識を活かした現場での対応」
講師：小西聖子（精神科医 武蔵野大学教授）
日時：2016年8月20日（土）14:00～16:00
会場：横浜YWCA 参加者：28名
- ゆう亭・新春落語会「話の聞き方-私の場合-」
日時：2017年1月28日（土）14:00～16:00
出演：柳亭燕路（落語家）、木村弓子（カウンセラー）
会場：横浜YWCA 参加者：27名
- 女性限定講座「シングルマザーと子ども」
日時：2017年3月18日（土）13:30～15:30
講師：赤石千衣子さん（「しんぐるまざあず・ふぉーらむ」理事長。）
会場：横浜YWCA 参加者：15名

3. 女性の心身の健全な育成と福祉の増進に資する各種講座の提供

声を出すことや身体を動かすことによる健康づくりを目的とした講座、女性の多様な生き方について理解を深めることを目的とした講座、また個人の信仰に関係なく聖書をジェンダーの視点で読みながら自由に意見交換を行う会の開催を行った。

(1) 女性の健康をテーマにした健康講座の開催

① 「のびのびユーラス」

講師：関根良子（音楽教員、チェンバロ奏者）

会場：横浜YWCA

- I期（4～9月）計12回 在籍者：6名
- II期（10～3月）計12回 在籍者：7名

② 「フラダンス」

講師：カプア田中フラスタジオ、ティアレヌイスタジオ

会場：横浜YWCA

- I期（4～6月）計6回 在籍者：6名
- II期（7～10月）計6回 在籍者：6名
- III期（10～12月）計6回 在籍者：6名
- IV期（1～3月）計6回 在籍者：6名

③ 「健身気功」

講師：本川由美子（全日本健身気功&太極拳練功大会技審判長）

全12回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ64名

④ 「脳も鍛える健康体操」

講師：真崎祥子（元津田塾大学・お茶の水女子大学体育講師）

全11回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ179名

(2) 女性の多様な生き方について理解を深める講座の開催

① 夏のキャンドルナイト「わたしのエイジング あなたのエイジング」

日時：2016年6月25日（土）
会場：横浜YWCA 参加者：11名

② 冬のキャンドルナイト「愛読書の夕べ」

日時：2016年11月16日（水） 場所：横浜YWCA 参加者数：7名

③ 聖書を冒険する会

全10回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ29名

(3) 「AIDS文化フォーラム in 横浜」の実行に組織委員として協力

日時：2016年8月5日（金）～7日（日）
テーマ：つながる ひろがる わかちあう
会場：かながわ県民センター 3日間ののべ参加者：3,542名

4. 人材育成及び地域社会の健全な発展に資する各種プログラムの提供

会館一階をコミュニティ・スペース「わみゆう」という名称で地域に開放しており、この「わみゆう」で開催している高齢者の集いの場「シニアサロン ティールームよこはま」は今年で11周年を迎え、高齢者が地域で孤立することなく健康で自立した生活を送れるようにと、毎月開催している。毎月第1木曜日のお楽しみプログラムでは、昨年度好評だった歌声カフェを季ごとの年4回開催したほか、引き続き、マンドリン鑑賞、クリスマスピアノコンサート、音楽療法、「脳も鍛える体操」の体験版、お散歩（横浜イングリッシュガーデン、神奈川県庁）、また今年度初の試みとしてフラダンス、おいしい紅茶の淹れ方講座など様々なプログラムを提供した。また第2木曜日のクラブトは、参加者の減少から、2016年12月の回をもって、終了となった。

(1) 高齢者施設・養護施設・その他の社会福祉施設でのボランティア活動

① 洋裁ボランティア（訓盲院）

全11回 場所：社会福祉法人横浜訓盲院 参加者：のべ61名

② 朗読ボランティアグループ「ゆりかもめ」

● テープ朗読

全11回 場所：横浜YWCA 参加者：のべ104名

● 対面朗読

全11回 場所：介護老人保健施設ハートケア横浜 参加者：のべ44名

(2) ボランティア活動に資する知識を深めるための講座の開催

① 「誰も置き去りしない」

日時：2016年11月7日（月） 講師：荒井牧師（日本基督教団 鎌倉恩寵）
場所：横浜YWCA 参加者：22名 共催：横浜YMCA

② キリスト教講座「寅さんとキリスト教 ～喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい～」

日時：2017年2月10日（金） 講師：関田寛雄牧師（日本基督教団神奈川教区巡回教師）
場所：横浜YWCA 参加者：69名

(3) コミュニティ・スペースの運営

① 高齢者を対象にした交流の場 「ティールームよこはま」

- 毎月第1週木曜日 全12回
 - －散歩 2回
 - －歌声喫茶（講師：関根良子）4回
 - －脳も鍛える健康体操（講師：真崎祥子）
 - －体験フラダンス
 - －マンドリン鑑賞（演奏：倉田節子他）
 - －クリスマスコンサート（ピアノ演奏：早川幸子）
 - －紅茶研修
 - －音楽療法（音楽療法士：桑島美穂）

会場：横浜 YWCA、イングリッシュガーデン、神奈川県庁 参加者：のべ 209 名

- 毎月第2週木曜日 クラフト（12月末をもって終了）
全6回 講師：若林美代子 会場：横浜 YWCA 参加者：のべ 87 名

② フェアトレードの紹介及び販売

働きに見合った適正な対価を支払うことで女性の経済的自立を促すフェアトレードへの理解促進のため、以下の地域の事例の紹介とその商品の展示販売を行った。

- ネパールの女性協同組合が製作した衣料品や小物
- パレスチナ自治区において経済的自立を目指すグループの生産物

③ 障害者福祉施設授産製品の販売

知的ハンディのなかまによる手作りの天然素材せっけんの販売を行った。

④ プティックふるふる

使い捨て社会を考える目的で常設のリサイクル衣類コーナーを設置。衣料の収集整理日を固定化し、ボランティアが参加しやすいよう工夫した。

全11回 場所：横浜 YWCA 参加者：のべ 77 名

⑤ 東北地方太平洋沖大震災被災者支援

- 福島県の農産品を販売
- 日本 YWCA 主催「セカンドハウス・プログラム」への協力

⑥ 自助（セルフヘルプ）グループや市民グループへのスペース貸し出し支援

登録団体：11

5. 人権の尊重及び国際平和に資する各種プログラムの提供

人権の尊重、平和、また多文化共生への理解を深めることを目指し、講座の開催を行った。「英語で多文化セミナー」では、滞日・在日外国人を招いて出身国・地域についての話を聞く機会をもった。横浜市は、人口の約2%が外国籍であり、その国籍もまた約150か国に及んでいることから、英語によるコミュニケーションを通じて多様な文化について知り、また滞日・在日外国人との人的つながりを形成する重要な機会となっている。

(1) 人権・平和についての理解を深める講座の開催

① 「明日に生きる」憲法を学ぶ会

全9回 会場：横浜YWCA 参加者：のべ33名

② 3市YWCA沖縄デー「沖縄からのメッセージ」

日時：2016年6月11日（土）

講師：平良愛香牧師（日本基督教団三・一教会）、 捜真女学校高等学部・沖縄研究会の皆さん

会場：横浜YWCA 参加者：47名 共催：湘南・平塚YWCA

③ 日曜憲法カフェ「自由と・平和と・わたしの選択 ―いまだから知りたい憲法の話―」

日時：2016年6月19日（日）

講師：高橋瑞穂 弁護士（山下法律事務所）

会場：横浜YWCA 参加者：10名 共催：湘南・平塚YWCA

④ 講演会「ルポ貧困女子」

日時：2016年11月13日（日）

講師：飯島裕子（ジャーナリスト）

会場：横浜YWCA 参加者：35名

(2) 多文化への理解を深める講座の開催

① 海外ゲストを招き多文化への理解を深める「英語で多文化セミナー」の開催

- 「The differences between the Educational System in America and Japan」

日時：2016年6月4日（土）

講師：Ms. Nadine Dare（アメリカ出身・英語教師）

会場：横浜YWCA 参加者：16名

- 「Bloom Where You are Planted」

日時：2016年9月3日（土）

講師：Ms. Phonesavanh Daoheuang

（ラオス系米国人、ラオス生まれアメリカ・ユタ州ソルトレイク育ち）

会場：横浜YWCA 参加者：19名

- 「Nepalese Education System and Learners' Attitude Towards Education」

日時：2016年11月12日（土）

講師：Mr. Baikuntha Bhatta（ネパール出身、大学院博士課程在籍）

会場：横浜YWCA 参加者：10名

- 「Romanian Society before and after the 1989 Revolution」

日時：2017年2月4日（土）

講師：Mr. Lucian-Daniel Cinteza（ルーマニア出身 ビジネスアナリスト）

会場：横浜YWCA 参加者：11名

Ⅱ. ファンドレイジング

1. 寄付額

- 会館維持募金：403,310 円
- 100 周年記念募金：63,500 円
- 一般寄付：1,282,455 円

2. ファンドレイジング企画

(1)「松井亮太チャリティーライブ ～Yカフェ パーショ リニューアルオープン記念～」

日時：2016 年 11 月 3 日（日）

会場：横浜 YWCA 来場者：64 名

(2)「杉山範雄<バリトン> × 石原朋子<ピアノ> ジョイフルコンサート」

日時：2017 年 2 月 26 日（日）

会場：横浜 YWCA 来場者：139 名

3. 補助金・助成金

- 横浜市職場実習事業協力金：5,000 円

Ⅲ. 発行

- 横浜 YWCA ニュースレター：2016 年 11 月

Ⅳ. 会館関係

1. 貸室利用回数（午前、午後、夜間を各 1 コマと計算）

- 公益目的事業等：604 件
- 収益事業：614 件
- 稼働率：41.7%

2. 事務所賃貸契約 3 室

3. 会館管理

- 消防設備点検：2016 年 8 月 29 日、2017 年 2 月 16 日
- 窓ガラス清掃：2016 年 9 月 18 日、2017 年 3 月 5 日
- 電気設備年次保安点検：2016 年 11 月 6 日
- エアコンフィルター清掃：2016 年 12 月 27 日
- 消防設備交換：2016 年 8 月 29 日
- 2 階エアコン故障による交換工事：2017 年 1 月 22 日
- 1 階電力修繕工事：2017 年 3 月 26 日

V. 会員等の研修及び相互の交流事業

1. 前年度報告会

日時：2016年7月30日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：13名

2. レーシー／ヒラー墓参、ドロシー・ブリトンさんを偲ぶ会

日時：2016年9月1日（木） 場所：横浜外国人墓地 参加者：12名

3. クリスマスを祝う会

日時：2016年12月3日（土） メッセージ：石倉夕子牧師（なか伝道所）
場所：横浜YWCA 参加者：22名

4. 会員集会

日時：2017年3月4日（土） 会場：横浜YWCA 参加者：24名

VI. 評議員・役員・職員・委員会等

1. 評議員

関むつみ（評議員長）、井上玲子、菊地恵美香、白石美奈子、友廣高也、前山康廣、水越洋二、三森妃佐子

2. 理事

清水（常山）祐子（代表理事）、木村真理子、清塚典子、俵谷真理子、仲谷利理、安田和美、倉戸（井上）ミカ（業務執行理事）

3. 監事

新倉久乃

4. 職員

倉戸（井上）ミカ、今地裕美子、平澤由比、岩松絹子（4月～8月）、堀添里緒（9月～3月）、山本佳子

5. 設置委員会等

運営委員会、チームゆう、ティールームよこはまチーム、Yカフェパーショ（花花カフェ）運営チーム

VII. 外部関係団体

AIDS文化フォーラム in 横浜

以上

附属明細書

特記すべき事項なし

以上

